

JCに入会して良かった事



2016年度後期新会員
星川 基浩

入会する前の岡山青年会議所のイメージは岡山を代表する企業の方々の社交場という認識しかありませんでした。しかし入会してから学んだのは家族や会社を大事にすること、そしてそれを基盤として、地域や社会に貢献するということでした。地域の様々なボランティア事業に関わり、日本各地の青年会議所の仲間たちと協力をしていく、家族や会社、そして地域や日本といった、規模今まで影響を与えていく岡山青年会議所に関わることができたのは自分の人生の中でとても有意義だと感じています。これからも家族や会社を大事にして地域や社会に貢献できるよう仲間たちと切磋琢磨していきます。



2016年度後期新会員
大森 将平

2016年7月に後期新会員として岡山青年会議所に入会しました。青年会議所のことを全く知らないままの入会でしたが支えてくださったスタッフや同期のおかげで無事に研修を終えることができました。就職もせざいきなり創業した私にとって、この半年間は大きな財産になりました。入会と同時に徹底的に学ばせていただいた礼儀礼節はもちろんの事、様々な事業を通じてひとづくりやまちづくりの大切さ、時間の作り方を少しずつではありますが自分なりに学ばせていただきました。半年間という短い研修期間は終わってしまいましたが、まだまだこれから最後まで青年会議所活動を楽しみながら沢山のことを学んでいきたいと思います。

Junior Chamber International Okayama 公益社団法人岡山青年会議所 入会のご案内



私たち公益社団法人岡山青年会議所は、20歳から40歳までの次世代を担う若きリーダーが集う組織です。交流範囲の様々な人々との「出会い」や「学び」、「成長」を繰り返します。地域社会や組織において、より優れたリーダーとなるための切磋琢磨を重ね、より豊かなまちづくりと人づくりを目指します。皆様もぜひ私たちと一緒に岡山青年会議所で、新たな可能性にチャレンジしましょう。

年齢・資格

満20歳以上39歳以下(H7.1.1生～S53.1.1生)の品格のある男女

募集期間

随時募集しております。詳しくは、下記事務局までお電話にてご連絡ください。

入会に際して必要なものです

- 入会申込書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)
- 履歴書
- 入会誓約書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)
- 入会承諾書
- 作文 領題「岡山JC会にあたって」※万葉筆またはボールペンで、楷書で記入のこと ※700字以上
- 会社證本 ※資格のみで企業に従事する場合は、資格者証の写し
- 本人の住民票
- 写真 ※縦4cm横3cm 4枚(うち一枚は履歴書に貼付) ※白黒写真ネクタイ着用・スピード写真不可

〈事務局〉

TEL:086-223-0938 FAX:086-225-0500 E-mail:info@jci-okayama.com
〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F

2017年度 岡山JCホームページ・facebook

岡山JCではホームページでも情報を発信しております。
事業紹介や会員拡大情報など随時更新しております。
お気軽にホームページをご覧ください。

■ホームページアドレス
<http://www.okjc.org/2017/>



■facebook

<https://www.facebook.com/okjc.org>



2017年度 広報誌「暖流」夏号 Vol.2

次号は9月発行予定です

■発行日／平成29年6月29日

■発行／公益社団法人岡山青年会議所

〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6F

TEL:086-223-0938 FAX:086-225-0500

URL <http://www.okjc.org/2017/> E-mail info@jci-okayama.com

■発行責任者／公益社団法人岡山青年会議所

総務・広報委員会 委員長 金沢 竜志

安部 良真 瓶井 潔英 田所 敦史 帰山 益聖

白岩 真人 二堀 幸広 馬場 紀行



Junior Chamber International Okayama
公益社団法人 岡山青年会議所



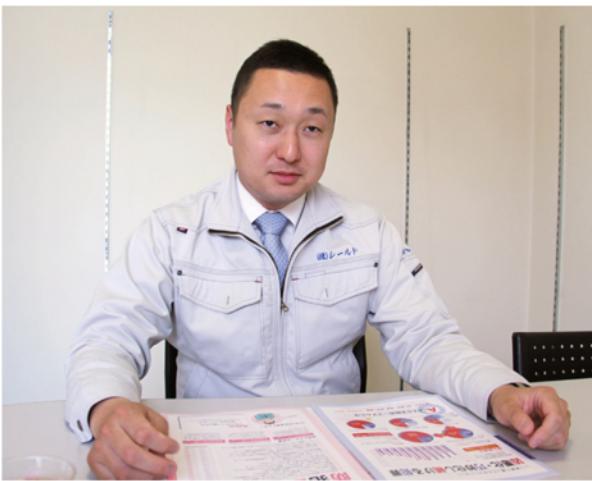
暖流

www.okjc.org/2017/



公益社団法人日本青年会議所 出向者の一日密着レポート

総務グループ JCプランディング会議 本多総括幹事の一日



【1日目】

5:00 起床
6:00 始発東京へ
10:00 JC会館到着・会議準備
12:00 合間を見て昼食(コンビニ弁当)
13:00 スタッフで事前ミーティング
15:00 全体会議
19:00 懇親会
21:30 二次会
23:30 三次会
25:00 就寝(お疲れ様でした)

【2日目】

6:00 起床
7:00 会場到着・撮影打ち合わせ
9:00 撮影開始!
(この日は皇居でチャリティーラン)
12:00 撮影終了
12:00 昼食(築地で寿司)
13:00 スタッフ会議(反省会)
18:00 懇親会
20:30 終電で岡山へ
24:00 自宅到着(お疲れ様でした)

インタビュー:まずは総括幹事として日本青年会議所に出向して予定者段階も含め9ヶ月経ちますが率直に岡山へ出向してみて今どのように思われますか。



本多総括幹事:日本青年会議所では、総務グループJCプランディング会議で総括幹事をさせていただいている。正直に言うと大変忙しいです。JCプランディング会議は主に日本青年会議所での広報の仕事になります。

青木会頭が行く全国各地へ同行し、写真を撮影してFacebook等に掲載します。また、対内広報誌WE BELIEVEの取材や日本青年会議所のホームページ更新などを担当する委員会です。その為、移動多くの時間を使います。

しかし、多くの日本青年会議所の事業に参加しますので、日本青年会議所が何を行っているか、どういう意味合いがあるのかが非常に理解できます。岡山青年会議所で活動しているだけでは到底経験、理解できないことをさせてもらっていると実感しています。

また、総括幹事の仕事はLOMで例えれば専務理事の仕事に近いです。勿論、議長の下に副議長もおられますが各幹事、各委員が円滑に活動できるような設えをします。この年齢で貴重な経験をさせていただいた李大成議長には大変感謝しています。



インタビュー:岡山青年会議所との違いを大きく感じるのはどういうところですか。

本多総括幹事:最初に議案書のフォーマットの違いに大変驚きました。議案書のチェックを頼まれたのですが、フォーマットが違いすぎて全く分からず慌てたのを覚えています。

岡山青年会議所も日本青年会議所のフォーマットを使用すれば、今後日本に岡山へ出向される方が助かると思います。また、岡山青年会議所には厳しい会員研修委員会があり、礼儀・礼節が他のLOMより良く出来ていると感じました。岡山青年会議所の方が日本青年会議所に岡山へ出向された場合

に違和感を感じるでしょう。

岡山青年会議所のやり方で活動した場合、他のLOMの方と温度差が出てします。その為、私は日本青年会議所に参加しているときは良い意味で緩めに活動しています。色々なLOMの方が参加されているので、たくさん違いがありますが良いところを盗み、岡山青年会議所の良いところを伝えるようにしています。



インタビュー:岡山へ出向をしている中での一番印象深かったことや思いを教えて下さい。

本多総括幹事:広報として写真を撮影するという仕事の恩恵で、青木会頭や役員の皆様との距離感が近いことです。岡山青年会議所で活動しているだけでは青木会頭と一緒に話をする機会などありません。ましてや、お食事をする機会など有り得ないでしょう。青木会頭とお食事を一緒にさせていただいたことは大変印象深く覚えています。



また、多くの日本青年会議所の事業に参加させていただく

中で、日本青年会議所の各事業への参加の仕方について考えるようになりました。岡山青年会議所しか知らないときは、都会議、サマーコンファレンス、ASPECとまだ参加するだけで意味合いなど全く考えてなかったように思えます。しかし、日本青年会議所の事業に向き合う中で今後は率先して意味、目的を考え、学びや気づきを一つでも持つて帰ることが出来るよう行動していきます。また、一緒に参加するメンバーにも伝えていきたいと思います。



インタビュー:今後岡山へ出向する可能性があるメンバーに何かアドバイスがありましたら教えて下さい。

本多総括幹事:是非色々なメンバーに出向していただきたいです。やはり岡山青年会議所にいるだけでは分からないことも日本青年会議所の活動を現実に経験してみれば、色々な面で考え方が変わってくると思います。また、様々なLOMの方と交流することで友達が全国各地にできるのも勿論のこと、今後のJC活動に役に立つことやビジネス等で多くの学びや気付きが得られます。可能であれば、委員出向ではなくスタッフで岡山へ出向していただければ多くの気づきや学びを得られるでしょう。岡山へ出向する地理的な意味も含めて岡山から行くのは大変です。費用もかかりますし、移動だけで時間も相当使います。しかし、それ以上に得るものがありますので、今後岡山へ出向する皆さんにも本気で活動していただきたいと思います。



Profile

本多 高明(ほんだ たかあき)

昭和59年生まれ。2014年後期に岡山青年会議所へ入会。本年度LOM内では、ひとづくり室リソース向上委員会副委員長として活躍。

事業報告

2017年度新年賀詞交換会



一年の始まりともいえる新年賀詞交換会を交流推進委員会にて設営させていただきました。新年賀詞交換会にて、高見理事長の想いを具現する事で、来賓・特別会員・各地青年会議所、並びに全メンバーに対し2017年度岡山青年会議所の有るべき姿を皆様と共有できたのではないかと思います。例年の新年賀詞を超るために並々ならぬ葛藤がありました。改めて思うことは、歴があれば流れや設えはこなせるものの、斬新さや、奇想天外な発想が人を感動させるレベルまでのおもてなしを演出し得ることがなかったと思っております。すべての方を満足させるのは非常に難しいかもしれません。しかし多くの方々の想いを可能な限り受け止め、配慮を行えたことに、委員会メンバーの成長をうかがわせる一助となつたと確信する事が出来ました。今後も岡山青年会議所の志を胸に刻み、より一層努力して参りますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

会員交流室 交流推進委員会 副委員長 岡 恒弘

京都会議出向者支援LOMナイト



今年は、京都の地でしか行えない京都会議出向者支援LOMナイトとするため、舞妓を呼び京都らしさを演出し、参加していただいた先輩方や来訪JCの皆様にもご好評でした。ハイアットリージェンシー京都という、和と洋の混在する建築物内において、京の文化を見て楽しみ、京の食材を舌で楽しみ、岡山青年会議所特別会員と現役会員、そして日本青年会議所へ出向している現役会員との親睦による楽しみがあったことだと思います。本年度は、岡山青年会議所から中国地区担当常任理事として佐野範一君を、総務室JCプランディング会議議長として李大成君を輩出しております。この意味を岡山青年会議所現役メンバーが理解し、その自覚と責任をもって、自らの職責を全うしております。

交流推進委員会一同、今後もLOM内の結束を固める事業を設えますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

会員交流室 交流推進委員会 副委員長 加藤 高明

事業報告

歴代理事長会議



岡山青年会議所の隆盛を支えられた中島博第20代理理事長（ナカシマホールディングス株式会社代表取締役会長）をはじめとされます、現在も郷土岡山を牽引される歴代理事長の皆様18名にお越しいただき、岡山青年会議所歴代理事長会議が、厳粛な雰囲気の中、荒手茶寮にて開催されました。

冒頭、高見理事長が挨拶を行い、その後、現役メンバーから現状報告や、取り組んでいる事業についての説明をさせていただきました。歴代理事長の皆様からは、岡山青年会議所の歴史や伝統、今後の在り方等、この会でしか聞くことのできない、貴重なお話を聞かせていただく事ができました。この日の学びを今後の青年会議所活動に活かしていきます。

総務室 総務・広報委員会 副委員長 田所 敦史

3月第二例会(ブロック会長公式訪問例会)終了後 交歓会



3月22日（水）岡山プラザホテルにてブロック会長公式訪問例会がとり行われました。太田ブロック会長をはじめ岡山ブロック協議会の皆さんをお迎えして例会、懇親会を通して互いの活動を知り理解を深めることができました。志を共にする青年会議所の仲間と協働し、方向性を合わせ、おかやま経済を活性化させるためにもLOMの枠をこえて岡山ブロックが一枚岩となり取り組む必要がある今、互いの活動に理解が深まることで関心が高まり今まで以上に強固な協力体制を築いていくきっかけになったと確信しています。当日の懇親会においては若者らしく大いに盛り上がることが出来一層の懇親を深めるとともに人となりがよくわかる会となりました。皆様のご協力のおかげで岡山ブロックの皆様をもてなすことが出来ました。ありがとうございました。

総務室 例会委員会 副委員長 大瀧 健嗣

事業報告

4月企画例会



4月12日(水) クレド岡山ビル2階 THE STYLE GRANJYURにて4月企画例会が開催されました。近年、会員数の減少にも歯止めがかかりつつありますが、その反面、活動歴の短い会員が多くなってきおり、会員同士が話す機会も少なくなっています。しかし、LOMの事業をより活性化するためには委員会の枠を超えてお互いが助け合える関係性が必要です。その為にJC活動歴の長い方も短い方も席を交え、岡山青年会議所の不易と流行や歴史についての話をし、またお互いの青年会議所活動の基盤となる企業、又は興味をもっていることなどをメンバー同士で認知することで、理解と絆を深め、LOM内のコミュニケーションを活発にし、各事業を円滑に進めることができるようなメンバー同士の関係性を深めることを目的とし企画させていただきました。また、当日は話題性や雰囲気を変えるためスマートカジュアルで開催され各々思い思いにドレスアップをしての参加となり大変華やかな例会となりました。

総務室 例会委員会 副委員長 笹山 強二

事業報告

4月ビジネスセミナー



4月25日、OKAYAMA MOVE UP CAFE（オカヤマ ムーブ アップ カフェ）で、今年度2回開催予定のビジネスセミナーの第1回目となる4月ビジネスセミナーを開催させていただきました。講師は、元スターパックスコーヒージャパンCEOを務められた、リーダーシップコンサルタント代表 岩田松雄様をお迎えし「ミッション：リーダーの原点に戻る」と題してご講演をいただきました。当日は現役会員と拡大対象者、約110名を前に、プロの経営者として様々な会社を経営してこられた経験を元にお話ををしていただきました。また、スターパックスCEO時代の感動的なエピソードを含めてお話をいただけるなど、参加者からは「自分の会社にも反映できる！」「私生活にも活かすことができる！」などのお声を多数いただきました。アンケートの回答には、次回も是非参加したいという回答も多くいただきましたが、現役会員・拡大対象者の皆様に満足していただくことが出来ました。

講演会後には、現役会員と参加いただいた拡大対象者でグループを作り、ディスカッション形式で自己紹介や講演会の内容について、お互いに意見交換をする場を設けました。交流会に加えてディスカッションを取り入れたことで、現役会員と拡大対象者の交流がより活発に行えました。会員拡大活動はもちろんですが、郷土おかやまの発展に向けて新たな同世代の経営者同士の繋がりを持つことが出来ました。

今年度は2度のビジネスセミナーを通じて会員拡大、拡大候補者の発掘に努めてまいります。特別会員の皆様方におかれましては、今後もぜひ岡山青年会議所の伝統と歴史を受け継ぐ拡大候補者のご紹介等を通じ、現役会員の拡大へのご協力をお願い申し上げます。

ひとづくり室 リソース向上委員会 副委員長 杉 大和

事業報告

キッズスポーツフェスティバル2017 ～見つけよう！岡山発の魅力と誇り～（バレーボール編）



昨今の子どものスポーツ離れ、運動能力の低下が問題視される中、トップクラスの技術に触れ、スポーツを始めるきっかけ作りを目的に、2017年5月21日（日）岡山市北区庭瀬の中国学園大学体育館にて、岡山シーガルズに協力いただき「キッズスポーツフェスティバル2017～見つけよう！岡山発の魅力と誇り～（バレーボール編）」を開催いたしました。運動会シーズンということもあり多くの行事が重なった日程でしたが、お申込いただいた104組全ての児童と保護者が参加してくださいました。また岡山シーガルズからはロンドン五輪銅メダリストの山口舞選手はじめレギュラー選手とコーチ合わせて10名、中国学園大学のバレーボール部12名にもご協力いただいた開催となりました。開会式は高見理事長の挨拶で始まり、本事業の趣旨などをご説明しました。準備運動ではシーガルズのコーチによる基礎体力を養う運動で身体を温め、教室ではバレーボールの基礎からシーガルズの選手が指導し、児童と保護者が熱心に練習をしました。教室メニューの中では親子で触れ合えるメニューもあり、コミュニケーションを取りながら運動をするシーンが多く見られました。休憩中も我慢できない児童達が笑顔で選手と話をしたりボールを触ったりする姿がとても印象的でした。そして教室後の交流戦では教わった技術を存分に発揮し、仲間と協力しながら試合を行っていました。試合後にはサイン会、またトークショーでは参加者から寄せられた多くの質問に選手が丁寧に答えてくださいました。選手やチームの思いや誇りが伝わった事と思います。会場中が笑顔いっぱい、大きなトラブルも無く無事に終了する事ができました。この事業を通してスポーツを始める子どもが一人でも多く増える事を期待しています。

参加者の皆様、ご協力いただいた全ての皆様、本当にありがとうございました。

まちづくり室 スケラビリティ創造委員会 副委員長 高山晃一

事業報告

2017 JCI ASPAC ウランバートル大会



6月8日から11日にかけて「国際青年会議所・アジア太平洋協議会」がモンゴル国ウランバートルにて開催され、岡山青年会議所メンバーからは11名が参加いたしました。ASPACはアジア・太平洋地域を中心としたメンバーが、個と個、そして地域と地域の交流を行い、情報交換や相互文化理解を深める民間外交の最高の機会のひとつです。今回は李副理事長をはじめとするJCプランディング会議として、佐野直前理事長をはじめとする中国地区協議会として、そして岡山青年会議所のLOMとしてという3つの立場から、それぞれが大きな想いを持ち参加いたしました。JCプランディング会議では大会中の全ての会議やレセプションを取材するという想いのもと広報活動が行われましたが、普段では絶対に参加できない会議などを間近で見ることができる貴重な体験となり、また委員会メンバー同士の仲がより深まる有意義な時間を過ごすことができました。また中国地区協議会ではジャパンナイトに中国地区ブースを出し、アジア太平洋地域のメンバーに向けて日本の魅力を、そして日本その他LOMのメンバーに向けても中国地区の魅力を発信できる最良の機会となりました。LOMメンバーも出店に協力したブースでは書道体験やけん玉遊びを通じて楽しみながら日本の文化を体感していただく設営が行われ、ジャパンナイトは大変な盛り上がりを見せておりました。各国ナイトやGALAなどでは異文化に触れたり交流したりすることができ、またLOMナイトではおいしいモンゴル料理を堪能し、大会期間中、盛り沢山なASPACとなりました。今回初めて参加させていただきましたが、行ってみないとわからないこと、やってみないと感じないことが沢山あったように思います。今回感じたことや学んだことを活かし今後の活動に繋げていきたいと思います。

会員交流室 涉外委員会 委員 広瀬政子

事業報告

前期新会員 親睦事業



6月18日(日)に親睦事業「じよいふるカーニバル～ひろがる笑顔 ひろがる絆 ひろがるHAPPY～」が開催されました。午前中は施設の体育館を使用し、「笑顔ひろがる球技大会」というタイトルのもと現役会員とご家族が一緒にになって楽しめるアトラクションを行いました。小さなお子様と一緒に楽しめた親子でボール遊びや、日頃体験することのできないバブルを使った家族対抗バブルリレー、大人同士の白熱したぶつかり合いを楽しめるバブル大相撲で会場は大いに盛り上りました。

そして最後は、私たちが子供の頃に夢中になっていたドッジボールを行い、世代を超えて親子で楽しんでいただけたと思います。また、委員会ごとに分かれて競技し応援することで、ご家族同士の懇親を深めると共に、笑顔が絶えない球技大会をすることができました。

午後からは、祭りの雰囲気が味わえる「じよいふる縁日」を通じてご家族やメンバー同士で食事や歓談をしていただきました。焼きそばやフランクフルト、BBQ、わたがし、かき氷など様々な屋台が並び、まるでお祭りに来たかのような感覚でゆっくりとした時間を過ごしてもらいました。

食事後には水射的やヨーヨー釣り、スーパーボールくいで遊べて、お子様も楽しんでいただけたこと思います。当日は非常に暑い中でしたが、大きな怪我や事故もなく、参加者全員の笑顔ひろがる楽しいじよいふるカーニバルになりました。事業にご参加・ご協力いただきました皆様に心より厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

前期親睦事業実行委員会一同

同好会報告

第66回岡山ブロック会員懇親野球大会



第66回岡山ブロック会員懇親野球大会が4月30日津山の地にて行われました。岡山県内15LOMが集結した本体会には、現役メンバー17名が参加いたしました。

本年度、野球部は新たに強力なメンバーも加わり週二回の練習、また多くの友好LOMとの練習試合を重ねて参りました。その結果10年ぶりの優勝という最高の結果を残すことが出来ました。

同好会でしか味わうことの出来ない感動を、スポーツを通して経験させていただきました。

また、多くの特別会員の方々や現役会員の方に津山の地まで応援に来ていただき誠にありがとうございました。

今後も、ブロック大会優勝におごることなく、野上監督を中心に、全国大会優勝の目標に向かいメンバー一丸となり、邁進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひいたします。

野球部 岡 恒弘

第88回岡山ブロックじゃがいも大会in高梁



5月11日(木)第88回岡山ブロックじゃがいも大会in高梁がバインツリーゴルフクラブにて開催されました。岡山青年会議所からもブロックじゃがいも会長の横部武宣先輩をはじめとされます特別会員4名、現役会員12名の方々に参加していただきました。残念ながら我々の力及ばず、おしくも入賞できませんでしたが、ゴルフを通じて他LOMと楽しく交流することができました。今後はじゃがいもクラブに参加するメンバーをもっと増やし、来年こそは優勝できるように邁進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひいたします

岡山JCじゃがいもクラブ キャプテン 青木 浩平